

コメ生産・流通・消費の総合誌

月刊食糧ジャーナル 8

24～29

特集 《連載第315回》

コシヒカリを超えるコメ 高機能玄米協会調査「健康米市場が拡大」 『玄米食白書2025』注目集める

30～35

シリーズ／新体制整える卸各社の新戦略

神明HD＝(株)舞台ファームと業務提携締結。営農型ソーラーシェアリング実証へ
ミツハシ＝2025年3月期決算は売上高前年比130%、経常利益同178%
木徳神糧＝全社的な構造改革との相乗効果で増収・増益、特に利益が大幅増

62～65

東洋ライス「金芽米」

秋田県美郷町・JA秋田おばこと3者による包括連携協定締結

68～71

サタケニュース／

- ①「KOMECT」がクボタの「KSAS」と機能連携開始
- ②アフリカ開発会議併催イベントに出展
- ③天候に応じた上手な乾燥・調製作業
- ④JAグループ栃木の農機展示会に出展

22～23

■今月の視点／

農水省が“コメ需給の見誤り”を謝罪
高騰は生産量の不足が原因と認める

カ ラ ー 特 集

16～17

アサヒパック 「Rice or Die」業界業種を問わず賛同企業続々と

18

北海道米 新千歳空港で記念イベント。刈取適期は大幅に早まる

CONTENTS

ワイド構成／産米特集

- 36～37 **北海道** 北海道、令和7年産に向けて一体感を高める
北海道米生産者交流会を開催。道内の若手生産者が米を語る
- 38～39 **山形** 7年産山形米の生育と8年産山形米の展望
渇水の懸念解消、適期刈取を徹底。8年産『つや姫』『雪若丸』増産へ
- 40～43 **秋田** 高温で成熟期がさらに早まる7年産の秋田米
適切な水管理などで高品質・良食味米の生産へ
- 44～47 **宮城** 全農宮城県本部協賛・夏休み特別企画
みやぎ お米の学校バスツアー。農機試乗やCE・精米工場巡り
- 48～51 **青森** 「青天の霹靂」の出穂期は7月25日で平年より5日早い
はれわたりは7月24日、まっしぐらは7月23日の出穂に
- 52～53 **岩手** 岩手県の7年産水稻「出穂盛期」は8月1日
始期も終期も平年比4日早い。水管理やカメムシ対策を徹底
- 54～55 **栃木** 収穫の秋目前の農機大展示会を開催(7月26～27日)
JA職員もコメの集荷結集を来場者に呼びかける
- 56～59 **千葉** 8月上旬から7年産新米の初検査が始まる早場米の千葉県
品質は良好、カメムシ類の被害も少なく全量1等米に格付け
- 60～61 **福島** JA会津よつば 高温対策で穂肥を行い高品質・良食味米を収穫
今年も会津をPR。「会津感謝祭2025」「会津ものづくりフェスタ」
- 66～67 **静岡製機／JAグループ栃木の農業機械大展示会に出展**
収穫の秋を前に最新鋭機器を展示・販売し注目



※月刊「食糧ジャーナル」のご送付に使用いたしましたご購入者の皆様の個人情報は、ご送付以外の目的では使用いたしません。

今月の表紙／ダリア